

## 第18回東海北陸作業療法学会

### 【演題募集要項】

#### I. 応募資格

1. 日本作業療法士協会の正会員と賛助会員、WFOT加盟国の会員は演題応募資格があります。ただし、演題募集の締め切り時点において、2018年度の協会会費の未納者は応募資格がありません。会費未納者は必ず応募の2週間前までに納入して下さい。
2. 日本作業療法士協会に入会していない作業療法士と学生は、演題を応募することができません。また、共同演者になることもできません。
3. 作業療法士以外の職種の方は、学会長の承認を得て演題を応募することができます。また、共同演者として登録できます。

#### II. 応募受付期間

2018年4月23日(月)～2018年6月25日(月)

応募期間および締め切り時間の厳守をお願いします。

#### III. 応募内容と発表形式

##### 1. 募集内容

演題登録は一人一演題に限ります。「口述発表」、「口述もしくはポスター発表」、「ポスター発表」のいずれかを選択してください。演題は必ず1つの演題で完結してください。同一学会で「その1」、「その2」と連動するもの（類似したものを含む）は、審査および学会運営に支障をきたすので認められません。これについては厳正に対処いたしますのでご注意ください。

##### 2. 発表形式

###### 1) 口述発表

全てPC（Windows版 Microsoft Power point 2007, 2010, 2013）を用いて行います。持ち込みメディア形式はUSBフラッシュメモリーを使用する予定です（トラブルに備えファイルのバックアップを各自でご持参下さい）。発表時間は7分、質疑応答は3分です。PC以外の機器、指定された以外のソフトは使用できません。

###### 2) ポスター発表

発表時間は7分、質疑応答は3分です。ポスターの演題名・所属・氏名は縦200mm、横650mm、本文は図表・写真を含め縦1,350mm、横850mmの範囲内で演者に作成していただきます。

#### IV. 演題内容に関わる倫理的事項について

##### 1. 対象者の同意

倫理的事項を遵守し、本文中に倫理的配慮について記載して下さい。特に対象者の同意についての記載は必須です。

##### 2. 最大限の倫理的配慮

研究の計画・実行・分析・演題作成などの過程において、個人の尊厳、人権の尊重に最大限の注意を払って下さい。所属する大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は、審査を受けてその旨を記載して下さい。

##### 3. 著作権への配慮

他の著作物からの引用は、本文中に出典の著者と発行年数（フルネーム、西暦）を明記し、著作権を侵害しないように注意して下さい。

##### 4. 学会長の要請に対する協力

学会長から、演題内容に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。その場合はご協力願います。

##### 5. 利益相反（COI）の申告

発表演題に関連して、企業や営利団体などから金銭などの提供を受けた場合や受ける予定がある場合には申告する必要があります。発表では利益相反の有無および状態について必ず申告して下さい。サンプルスライドをご参照下さい。

口述発表の方は、演題名スライドの次（2枚目）に入れてください。ポスター発表の方は、サンプルスライドを使用される場合は、ポスターボード右下方に入れてください。同様の内容を、ポスター内に記載していただいても結構です。

#### V. 二重投稿の禁止

他学会や雑誌等で発表済み、ならびに投稿中の演題の多重投稿は原則として禁止します。ただし、過去の発表に使われているデータベースが以前に発表された演題より増えているもの、または同じデータを利用していても全く別の仮説を証明、あるいは否定する演題などでは、同じデータを使用した前の論文を引用論文として記載してください。大会長および学会実行委員会で判断させていただき、多重投稿が明らかになった場合は演題を取り下げさせていただきます。

#### VI. 応募方法

##### 1. 応募方法

第18回東海北陸作業療法学会ホームページにアクセスし、応募手順に従って演題登録を行って下さい。

## 2. 応募手順

### 1) 応募資格・募集内容の確認

「Ⅰ. 応募資格」および「Ⅲ. 応募内容と発表形式」を参照下さい。

### 2) 演題登録

第18回東海北陸作業療法学会ホームページに、「演題募集要項」、「抄録原稿テンプレート (Word 形式)」、「抄録原稿作成上の注意点」がありますので、ダウンロードし熟読した上でご登録ください。

演題登録は、下記のメールアドレスに、抄録原稿テンプレート (Word 形式) によるファイルを添付してください。その際、演者名および所属については、筆頭演者および共同演者共に記載して下さい。筆頭演者は会員番号を必ず記載してください。また、発表形式の希望を記載してください。

演題登録用メールアドレス：[toukaihokuriku.endai@gmail.com](mailto:toukaihokuriku.endai@gmail.com)

## 3. 応募に関する注意

できるだけ余裕を持って登録されますようご協力下さい。

## Ⅶ. 演題審査基準

演題採択は、以下の基準をもとに、最終的には大会長および学会実行委員会の協議のもとに決定いたします。なお、採択された演題の取り消しはできません。

### 1. 研究の質

- 1) 序論：研究の背景（先行研究の成果や課題）、研究の重要性や必要性が述べられているか。
- 2) 目的：研究で何を明らかにするのか、具体的な目的が述べられているか。
- 3) 方法：対象と方法が具体的に述べられているか。方法は研究の目的に合致しているか。倫理手続きが記されているか。
- 4) 結果：データが示されているか（質的研究でもデータ提示は必須）。統計処理の結果（危険率など）は正しく示されているか。
- 5) 考察（結論）：得られた結果が論理的に説明されているか。研究の重要性や問題点、社会への貢献などが述べられているか。考察の内容は序論や目的と整合しているか。

### 2. 専門的価値

- 1) 研究は作業療法の発展に貢献するか。研究の内容は作業療法と関連しているか。作業療法の理論をより強固にしたり、実践のレベルを高めたりするのに役立つ研究であるか。
- 2) 斬新さや革新性はあるか。作業療法を発展させる発想や、オリジナルな視点はあるか。

か.

### 3. 抄録記述の質

- 1) 抄録の体裁は「研究の質」に示した項目から構造化され、序論、目的、方法（アプローチ）、結果（実践の意義）、考察（結論）が論理的に記述されているか.
- 2) 抄録は読みやすく記述されているか. 文法や文体に統一性はあるか. 簡潔な文章で、他者が研究の内容を理解できるよう要点が明確に記述されているか.

### 4. 倫理手続き

人を対象とする研究（基礎研究を含む）において、個人情報の保護と倫理的な配慮がされているか. 研究は当該機関の承認を受け、個人情報を保護し、対象者からインフォームド・コンセントを得て行われているか.

### 5. 採択の判定

演題の採択は、本学会の演題審査委員会による選考結果をもとに、大会長および学会実行委員長が協議して決定する.

## VIII. 演題採択結果の掲示

演題採択結果は、9月頃にホームページに掲載予定です. ホームページにて、プログラムを確認し、各自「発表形式」「セッション」「発表日時」「会場」をご確認ください. なお、発表形式においては、発表者の希望を変更する場合がありますのでご了承ください.